

What is green purchasing?

グリーン購入とは？

買い物の時に、まず必要かどうかを考えて、必要な時は環境のことを考えて、環境負荷ができるだけ小さいものを買うことが「グリーン購入」です。

家にあるから、
買わなくていいかな？

買う前に

必要かどうかを考える

使い捨てに
ならないように…

使う・買う時に

長く大切に使えるものを選ぶ

詰め替え可能な
製品を選んだり…

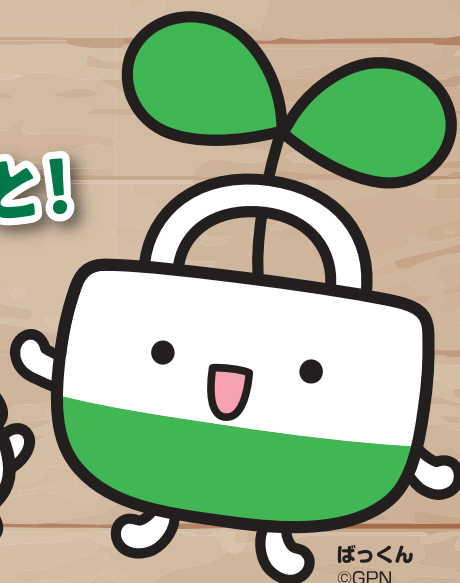
使い終わったら

ごみが少なくなるものを選ぶ

買う時 **環境を考えて**
作られたものを選ぶこと！

こまめに電気を消したり、
ごみを分別したりすることと同じように、
グリーン購入は今日からすぐにできるよ！

がまこ



ばっくん
©GPN

「グリーン購入」はSDGsに貢献しています



「SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で、2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するために、上記の17ゴールと169のターゲットから構成されています。

東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会

(愛知県・岐阜県・三重県・名古屋市・日本チェーンストア協会中部支部・グリーン購入ネットワーク・公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局)

東海三県一市

グリーン購入キャンペーン実行委員会HP

<http://www.pref.mie.lg.jp/common/01/ci500005152.htm>



グリーン購入
ネットワークHP

<http://www.gpn.jp/>



1 買う前に

必要かどうか考える

買う前に、まず本当に必要なものか、今使っているものがまだ使えないか、買う場合には買う量を減らすことができないか、考えます。

- ✓ 本当に必要かどうかを考える
- ✓ 買う量を減らすことを考える
- ✓ もらいすぎていないかを考える

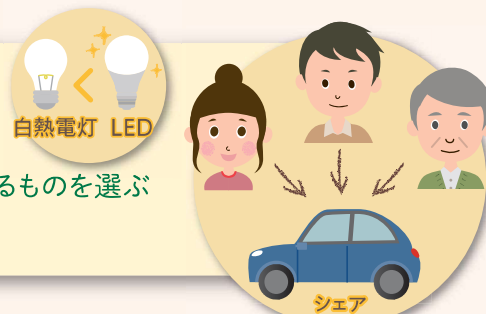


2 使う時に

長く大切に使えるものを選ぶ

使う時のことを考えて、長く大切に使える工夫がされているものを選びます。

- ✓ 製品のシェアやレンタルを利用する
- ✓ 省エネ型の製品(長い目で見れば電気代が安価)を選ぶ
- ✓ 成長にあわせた調節や中身のアップグレードできるものを選ぶ
- ✓ リフォームなどで長く使う



3 買う時に

環境を考えて作られたものを選ぶ

買う時には、環境を考えて作られたものかどうか、品物の包装や表示、お店の表示などをよく見て、選びます。

- ✓ 原材料がリサイクルされている商品を選ぶ
- ✓ 環境ラベルの表示がある商品を選ぶ
- ✓ 低・無農薬、有機肥料で育てた材料を使った品物を選ぶ
- ✓ 地産地消の食材を選ぶ



使い 終えたら

ごみが少なくなるものを選ぶ

使い終えた時のことを考えて、すぐごみにならないものやリサイクル資源として分けられるものを選びます。

- ✓ 過剰包装されていない商品を選ぶ
- ✓ 中身を詰め替えることができる商品を選ぶ
- ✓ マイバッグやマイボトル、リユースびんを選ぶ
- ✓ 素材ごとに分別しやすく、材料にリサイクルできる材料を使った商品を選ぶ
(正しく分別して、リサイクル資源として利用する)

